

2013年6月27日  
生活協同組合連合会コープネット事業連合

沖縄県 伊平屋島の自然環境と生物多様性保護、村の振興のための基金  
「コープネット美ら島<sup>ちゅしま</sup>応援基金」へ 130 万円を寄付します

7月3日～5日、沖縄県伊平屋村<sup>いへやそん</sup>の「産地視察・交流」を実施

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、加盟生協：関東信越の6生協）は、7月3日（水）～5日（金）の3日間、コープネットグループの組合員と役職員による「産地視察・交流 産地の想いをつなぐ」を、沖縄県島尻郡伊平屋村で実施します。また、もずくの産地である伊平屋村の自然環境保護活動などに役立てる「コープネット美ら島応援基金」に、2012年度分として130万円を寄付します。

当事業連合と伊平屋村、伊平屋村漁業協同組合、株式会社海産物のきむらや、日本生活協同組合連合会は、2010年7月、伊平屋島の自然環境保護のための連携に関する覚書を結び、「コープネット美ら島応援プロジェクト」を結成しました。活動の一環として「コープネット美ら島応援基金」を設置し、当事業連合の会員生協で販売する対象商品「CO・OP 伊平屋島産味付太もずく」など伊平屋島産のもずく商品販売1点（1規格）につき1円を基金に寄付しています。本年度の寄付金額（130万円）は、商品販売130万点、原料となるもずく約185トン分に相当します。

今回の「産地視察・交流」では、組合員と役職員が伊平屋島内のもずく加工場や製糖工場などの視察するほか、「コープネット美ら島応援基金」募金贈呈式、生産者との交流会を予定しています。

当事業連合では、もずくの利用による環境保全活動を中心にしながら、村の主要産業のサトウキビや米を原料にした商品の利用と普及にも取り組み、より広範に伊平屋村の振興・活性化を応援しています。

「産地視察・交流」「コープネット美ら島応援プロジェクト」の概要につきましては、次頁以降をご参照ください。

## ー 沖縄県伊平屋村「産地視察・交流 <産地の想いをつなぐ>」概要 ー

### ●日程

7月3日(水)～5日(金)

### ●視察・交流内容

- 3日(水) コープデリ電話注文センター那覇などの視察、コープおきなわとの交流会
- 4日(木) 島内視察(もずく加工場、製糖工場など)  
「コープネット美ら島応援基金」募金贈呈式  
ビーチクリーン(海浜清掃) もずく漁場視察、伊平屋村民との交流会 など

### ●参加者

コープネット事業連合 赤松理事長、組合員(理事他) 店舗職員、コープデリ宅配職員 など21人

### ●主要産地視察・交流の目的

- (1) 組合員・生産者とともに「生産」「消費」について知識と理解をひろげ、生産者・加工者・コープ・組合員が一体となって、「産直」の取り組みを推進します。
- (2) フードチェーン(生産から消費まで)をより確固たるものにするために、組合員の産地視察、生産者との交流など、信頼の輪を広げる取り組みを進めます。
- (3) 理事長を団長とし会員生協組合員理事、会員生協職員を中心とした全国主要産地視察・交流に取り組みます。
- (4) 参加者は、視察・交流を通して産地の特徴や生活者の苦労などについて理解を深め、そのことをより多くの組合員・職員にひろげます。あわせてコープデリ宅配の商品カタログ「ハピ・デリ!」紙面、組合員広報誌等で産地視察・交流内容を紹介します。
- (5) 産地視察・交流を含め、多面的かつ総合的な取り組みを通して、全国の主要産地との「より強固なパートナーシップ」の確立を目指します。

## ー 「コープネット美ら島応援プロジェクト」概要 ー

### 「コープネット美ら島応援プロジェクト」参加メンバー

伊平屋村、伊平屋村漁業協同組合、株式会社海産物のきむらや、日本生活協同組合連合会、コープネット事業連合

### 対象商品

「CO・OP 伊平屋島産味付太もずく(土佐酢)」  
(宅配サービス「コープデリ」取り扱い商品)

「CO・OP 味付もずく(土佐酢・米黒酢)」  
(店舗取り扱い商品)

「CO・OP 伊平屋島産もずく」  
(宅配サービス「コープデリ」取り扱い商品)  
味付けしていない生もずくです



コープにいがたを除きます

寄付方法 対象商品の販売「1点(1規格)につき1円」の寄付

寄付先 「コープネット美ら島応援基金」

## コープネット美ら島応援プロジェクトについて

「コープネット美ら島応援プロジェクト」は、25年にわたる伊平屋島とコープネットとの取引と交流を背景に、もずくが育つ伊平屋島の自然環境と生物多様性の保護や、産地と消費者との交流を目的に結成しました。当事業連合は、その目的を達成するためには村の経済の自立化が必要と考え、2011年からプロジェクトの活動の目的に、「自然保護と調和した伊平屋村の産業振興と教育文化活動の推進」を加えました。伊平屋村との連携をさらに深めて島の振興・活性化を応援しています。

2012年には、もずくの産地である沖縄県島尻郡伊平屋村の自然環境保護活動などに役立てる「コープネット美ら島応援基金」に2011年度分として61万円を寄付しました。



2011年度は、収穫期を襲った台風の影響でもずくの収穫量が激減したため、実質4カ月間の販売数量に基づく寄付金額となりました。  
2010年～2012年度の寄付金額の累計は324万円となります。



昨年の募金贈呈式の様子

## 伊平屋村について

伊平屋村は、沖縄県最北の島に約1,300人が暮らす村で、主な産業は水産業・農業で、もずくは特産品として知られています。村では、開発による自然環境破壊を防止するため、もずくをはじめ、ウミガメやサンゴが育つ海を守る活動を展開しています。伊平屋村は、コープネットの水産プライベートブランド第1号の「CO・OP 味付沖縄もずく(土佐酢)」の産地であり、以前からコープネットの各会員生協との交流が行われています。

### 《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13

【理事長】赤松 光(あかまつ ひかる)

【会員生協】

生活協同組合コープみらい	埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5	理事長	田井 修司
いばらきコープ生活協同組合	茨城県小美玉市西郷地 1703	理事長	佐藤 洋一
とちぎコープ生活協同組合	栃木県宇都宮市川田町 858	理事長	古口 葉子
生活協同組合コープぐんま	群馬県桐生市相生町 1-111	理事長	梅澤 義夫
生活協同組合コープながの	長野県長野市篠ノ井御幣川 668	理事長	上田 均
生活協同組合コープにいがた	新潟県新潟市西区山田 2309-7	理事長	小林 昭三

ちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうは組織合同し、3月21日よりコープみらいとしてスタート

【総事業高】4,930億円(会員生協事業高計) 2012年度

【組合員数】411万人(会員生協組合員数) 2013年5月20日現在

【ホームページ】<http://www.coopnet.jp/>